

気象サービス等のアンケートへのご意見について

－本号の目次－

はじめに	1
気象サービス等に関するアンケートの設問	1
説明会/解説資料の内容・タイミング	2
地震等発生時の初動対応に必要な情報	2
地震等発生時の応急・復旧時に必要な情報	3
平時における連携で必要な支援	3
空港職員向けに役立つ情報	5
来訪者向けに役立つ情報	5
気象台への要望	6
最後に	6

<はじめに>

CAVOK 通信第 12 号にてアンケート結果の概要を報告させていただきました。その際、ご意見を踏まえた対応を考えている旨をお伝えしていたところです。

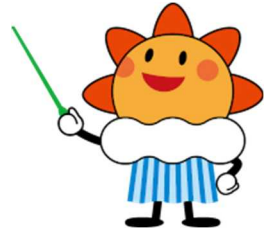
今般、いただいた具体的なご意見に対する対応をとりまとめました。その中から主だったものを照会させていただきます。

<気象サービス等に関するアンケートの設問>

アンケートにおける設問で、具体的なご意見をいただいた項目

- ・説明会/解説資料の内容・タイミング
- ・地震等発生時の初動対応に必要な情報
- ・地震等発生時の応急・復旧時に必要な情報
- ・平時における連携で必要な支援
- ・空港職員向けに役立つ情報
- ・来訪者向けに役立つ情報
- ・気象台への要望





<説明会/解説資料の内容・タイミング>

【ご意見】

数値予報モデルが GSM なのか MSM なのか明記して欲しい。また、MSM に加えて各空港気象特性等、地形特性を加味しているのであれば、明記して欲しい。

- ・説明会の中で予報の説明をしていますが、もう少し詳しく説明があると事前に準備しやすいと考えています。
- ・GSM なのか MSM なのか資料からわかりませんので、再度、気象情報を把握するため作業が煩雑になります。
- ・例えば、台風接近に関する情報の場合、各空港の風特性などを考慮すると精度が高くなると考えますがいかがでしょうか。

【回答】

今後、説明会等で使用する資料では GSM か MSM 等のモデルの説明をするようにします。空港によって強風になる風向特性がある場合等は、あわせて解説し、分かりやすい説明になるように努めるようにもします。

なお、説明会時にご不明な点があれば、気軽に質問していただきたいと考えます。

【ご意見】

TAF 対象時間外（以前）の大まかな情報が欲しい。

【回答】

サブシナリオの追加をさせていただきます。

【ご意見】

早めに送って頂ければ良いと思う。

【回答】

早めの情報提供への要望について、気象庁として検討中です。



<地震等発生時の初動対応に必要な情報>

【ご意見】

気象庁の HP を見たり、MetAir、気象台から発表される情報を見たり、煩雑になるため、航空機運航に特化した形式で MetAir に一本化できますか？

具体的には、地震検知日時、震央地名、マグニチュード、最大深度、発表日時が掲載された「地震情報一覧」(<https://www.data.jma.go.jp/multi/quake/index.html?lang=jp>)のことで、MetAir の「防災気象情報」にも文字情報ではなく図の情報も併せて表示されると良いのかなと思います。

【回答】

MetAir には“セルフブリーフィング”といって、希望する気象庁ホームページの情報ページにリンクを貼れる機能があります。ただ、気象台では行えないものですので、気象庁本庁に要望があったことを伝えます。



【ご意見】

「火山活動等の状況（いつまで継続）」、「空港にどの程度の影響があるのかが必要（それをもとに乗員や本部へ情報提供を行う）」、「空港における震度情報、震度、マグニチュード、津波発生の可能性の有無、今後の影響度合いについて情報が必要です。」、「二次災害の危険性」、「空港運用に直結する情報で、予報や実況を踏まえた内容」

【回答】

地震等発生時には、気象庁本庁（福岡管区気象台）にて解説資料を元に記者会見が行われます。資料は会見後に気象庁ホームページに掲載されますので、参考にいただければと考えます。空港への影響等に関する情報発信については、福岡航空地方気象台として、どのような対応ができるのかを検討していきます。

<地震等発生時の応急・復旧時に必要な情報>

【ご意見】

「地震・津波・火山活動等活動の見通し」、「復旧対応のための気象状況の見通し」

【回答】

地震等発生時には、気象庁本庁（福岡管区気象台）にて解説資料を元に記者会見が行われます。資料は会見後に気象庁ホームページに掲載されますので、参考にいただければと考えます。空港への影響等に関する情報発信については、福岡航空地方気象台として、どのような対応ができるのかを検討していきます。

※「地震等発生時の初動対応に必要な情報」と同様の回答

<平時における連携で必要な支援>

【ご意見】

TS でハンドリングが止まる事があるが、気象台から TS の発達状況や動き等の今後の予想があれば、空港全体で航空機や職員の安全を守れると考える。

※「空港職員向けに役立つ情報」でも同様の意見あり

【回答】

可能な限り早めの情報の発表を目指していきます。雷の発達状況や直上に接近するなどの雷情報等を空港全体に効果的に共有するための対応については、気象台としてどういった対応ができるのか検討していきます。気象台単独で対応できないことについては、空港関係機関の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。（ターミナルビル内の電光掲示板による気象情報の表示や、福岡国際空港様様の情報共有サイトを活用した気象情報や他機関から情報共有ができるなど）

【ご意見】

- ・台風等の特に対応が必要な場合は個別にブリーフィングをお願いしましたが、もう少し日常からブリーフィングを受ける機会をつくらせていただきたい。
- ・WX ブリーフィングをお願いした時等に METAR や TAF からでは読み取れない情報（例）



TAF の内容で「0000～0900 TSRA」と記載があった場合に、より可能性の高い時間帯等の情報

【回答】

現在、空港運営会社とのオンライン解説開始（トライアル）に向け、調整を開始しました。将来的に要望がある航空関係機関との日常的なオンライン解説を目指していきます。

【ご意見】

急な激しい雨時の予報と必要対策情報。特に夏場における TS の警報の事前予測の伝達方法がより簡易なものであれば、例えば SNS 登録で一斉配信など、を考えた次第です。

【回答】

飛行場予報（警報）は、MetAir 等で適時発表し、台風等に対しては説明会開催や解説資料を送付させていただいているところです。気象台としては情報を出させていただき、必要な対策は各機関の皆さままでお考えいただくべき事項と考えておりますので、ご理解いただきたいと思っておりますが、一般気象においては、防災情報提供装置から情報を自動抽出して、メールとして発信している防災情報もあります。航空気象において、MetAir からそのような対応がとれるのか、気象台単体でできることではないので、気象庁本庁等（上部機関）へ要望があったことの上申を検討してみます。

【ご意見】

雷/霧/降雪/など発生している状況について、持続時間や見通しをよりタイムリーに確認することができるとよい。航空機の運航支援を実施する中で、地上作業や運航を中断する場合がありますので、タイムリーに見通し等を確認させていただくことができればよいと思っております。



<雷>

雷が直上（空港の 8Km 圏内）にある場合は、地上作業の中断や、到着の航空機に上空待機を指示する場合があります。雷雲の動きが明確でない場合は、動きや持続時間の見通しをお伺いしたい。

<降雪>

SMALL HAIL などが、空港に降水現象がないと思われる場合に、METAR で観測された場合に、どこで観測されたのか？また、HAIL や HEAVY SMAL HAIL など離陸ができない気象現象が観測された場合等に、見通しをお伺いしたい。

<霧>

福岡ではあまり発生はありませんが、離発着が難しいような霧が発生した場合は、解消の見込みを知りたい。

【回答】

タイムリーに見通し等を確認については、気になる事や不明な点があれば、いつでも構わないので電話で問い合わせしてください。

また、一般気象においては、防災情報提供装置から情報を自動抽出して、メールとして発信している防災情報もあります。航空気象において、MetAir からそのような対応がとれるのか、気象台単体でできることではないので、気象庁本庁等（上部機関）へ要望があ



ったことの上申を検討してみます。

なお、“SMALL HAIL などが、空港に降水現象がないと思われる場合に、METAR で観測された場合に、どこで観測されたのか？”その情報を出している空港で観測されたものになります。



＜空港職員向けに役立つ情報＞

【ご意見】

- ・お互いの情報交換や人的交流、勉強会等の充実を要望します。
- ・特に雷雨や強風に関する情報がほしい不定期で構いませんので、航空地方気象台の皆様との勉強会を行い、オペレーション品質の向上に繋がたいと考えております。

【回答】

来年度、気象台からのオンライン勉強会（オンデマンド）の毎月実施することを計画中です。詳細が決まりましたら、あらためてお知らせさせていただきます。

【ご意見】

空港（登庁）までの交通機関（自家用車を含めて）の確保が難しい。

※「来訪者向けに役立つ情報」でも “交通機関・道路の状況” といった意見あり

【回答】

気象台単独では対応できないご意見につきましては、空港関係機関の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

【ご意見】

気温や天候に合わせたおすすめのコーディネート（厚手の服装・上着を準備した方がよい等）を発信していただけると嬉しいです。昨今、グランドハンドリングの方々が熱中症で倒れてしまうといった事案が発生していることを受け、福岡空港に特化した意味あいで記入させていただきました。

※「来訪者向けに役立つ情報」でも同様の意見あり

【回答】

日常の服装に関しては、一般気象情報を参考にしていきたい。熱中症（昨今、グランドハンドリングの作業員が熱中症で倒れる事例が発生）への対策については、気象台としても貢献したいと考えています。どのような情報を提供できるか、今後、検討していきます。



＜来訪者向けに役立つ情報＞

【ご意見】

- ・搭乗便の運航状況と空港に至る交通機関、幹線道路の運行状況
- ・北九州空港連絡橋の閉鎖に関する情報、速報等、他機関と連携した情報提供

【回答】

気象台単独では対応できないご意見につきましては、空港関係機関の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

※「空港職員向けに役立つ情報」の“交通機関確保”と同様の回答

【ご意見】

冠水・暴風・暴雪の情報。例えば福岡空港の HP 上に、大雨時の現在の冠水状況や福岡空港で予想される暴風や暴雪の情報があれば、一般客の来館に対する情報提供（空港へ行くか否かの判断材料）になるかなと思いました。またそれを利用し、空港職員の出退勤の何かの判断材料にもなればよいなと思った次第です。

【回答】

冠水・暴風・暴雪の情報を、福岡空港のホームページ等に掲載することは、空港来訪者や空港職員に対する情報提供に資すると考えますが、福岡国際空港㈱や空港関係機関の協力が必要となり、气象台単独ではできるものではありません。

气象台単独で対応できないご意見につきましては、空港関係機関の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。



<气象台への要望>

【ご意見】

- ・業務研修などを通じて、継続的に交流の機会を設けさせていただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・不定期で構いませんので、航空地方气象台の皆様との勉強会を行い、オペレーション品質の向上に繋がたいと考えております。

【回答】

（空港職員向けに役立つ情報【人的交流、勉強会の充実】と同様）

来年度、气象台からのオンライン勉強会（オンデマンド）の毎月実施することを計画中です。詳細が決まりましたら、あらためてお知らせさせていただきます。

<最後に>

多数の貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。いただいたご意見には、大きなものから小さなものまで様々あり、气象台に対する大きな関心と期待の表れを感じました。

今後も、空港関係者の皆様や運行管理者の皆様に寄り添い、必要な情報提供の強化に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願い致します。

なお、アンケートでの具体的なご意見と回答の一覧は以下の URL に掲載していますので、是非ご覧ください。

(URL: https://www.jma-net.go.jp/fukuoka-airport/cavok/survey_results.pdf)



福岡航空地方气象台

マスコットキャラクター「ドラマル」

CAVOK通信 No.013 6/6